調べよう

レファレンスサービス

【来館されたとき】
調べものでお困りのときは司書がお手伝いします。大阪府立中央図書館は本の内容によって、調べる階が異なっています。裏面の図を参考に各階のカウンターでお気軽にご相談ください。

【文書でのお問い合わせ】
図書館に来館されなくても郵送でお問い合わせしていただけます。



お問い合わせ内容を明記し、返信用切手を同封するか、往復葉書で以下の住所まで送ってください。

〒577-0011
東大阪市荒本北 1-2-1
大阪府立中央図書館 調査相談課 宛

【FAX でのお問い合わせ】
FAX でも受け付けております。以下の FAX 番号までお送りください。

FAX 番号
06-6745-0262 （調査相談課 宛）

【電話でのお問い合わせ】
お電話でもお受けしています。

電話番号
06-6745-0170（代表）

【e-レファレンス】
インターネットから、大阪府立図書館のレファレンスサービスを申し込み、メールで回答をお受け取りいただけます。

以下の QR コードまたは「調査相談」のページから「e-レファレンスのご案内」を選択して、申込みフォームからお申込みください。
どなたでもお気軽にご利用いただけます。
好評 受付中！

・ただし、近畿圏以外にお住まいの方は、次に関するご質問に限ってお申し込みいただけます。
■大阪に関するご質問
■大阪府立図書館で所蔵する古典籍、国際児童文学館の資料など他館で所蔵していないような資料に関するご質問

・原則2週間以内に回答いたします。

！ 答えられない質問もあります ！

・学校の宿題やクイズ（懸賞）の解答
・医学や法律など資格をもった専門家による判断が必要な質問
・人生相談、身上相談
・古書、美術品などの鑑定
・仮定または将来の予想に属する問題 など

このような質問には図書館が直接答えることはできません。
しかし、参考となる資料や情報、それぞれの分野に関係のある団体や機関などを紹介することはできます。
たとえば、「次の漢文の意味を答えなさい」という宿題に、図書館が直接答えそのものを回答することはできませんが、どのような資料を見たらよいか、どのように情報を探したらよいのかなどをご案内することができます。

お受けした事例の一部はプライバシーに配慮したうえで、「レファレンス事例データベース」、「国立国会図書館レファレンス協同データベース」で公開いたします。

調べるのにべんり！

レファレンス事例データベース検索

当館 HP にて、これまでに大阪府立図書館で受けたレファレンスの事例の一部を公開しています。
キーワード、カテゴリーから検索できます。
調査の参考にぜひご活用ください。

館内で利用できる主なデータベース

【新聞記事の検索】 2階でご利用いただけます
・朝日新聞クロスサーチ［朝日新聞社］
・ヨミダス［読売新聞社］
・マイサク［毎日新聞社］
・日経テレコン 21［日本経済新聞社］
・産経新聞データベース［産経新聞社］
・ELNET ELDB［エレクトロニックライブラリー］

【雑誌・論文の記事検索】 3階でご利用いただけます
・MagazinePlus［日外アソシエーツ］(4 階でも利用可)
・Web OYA-bunko［大宅壮一文庫］
・雑誌記事索引集成データベース［皓星社］
・日経 BP 記事検索サービス［日経 BP 社］
・J Dream Ⅲ［ジー・サーチ］
・医中誌 WEB［医学中央雑誌刊行会］
・最新看護索引 Web［医学中央雑誌刊行会］

【その他データベース】
3階でご利用いただけます
・判例体系 ・法律判例文献情報 ・現行法規（法情報総合データベース）［第一法規］
・Westlaw Japan［新日本法規出版］
・官報情報検索サービス［国立印刷局］
・eol 総合企業情報データベース［アイ・エヌ情報センター］
・Mpac:マーケティング情報パック［富士経済ネットワークス］
・市場情報評価ナビ(MieNa)大阪府・兵庫県［日本統計センター］
・CD・Eyes50【DVD-ROM】［東京商エリサーチ］

4階でご利用いただけます
・Japan Knowledge・Lib（+R）［ネットアドバンス］
・WhoPlus［日外アソシエーツ］
・じんぶつプラス［日外アソシエーツ］
・BookPlus［日外アソシエーツ］

館内にて全て無料で閲覧・検索ができます。
一部を除きプリントアウト（有料）が可能です。

調べ終わったら

複写サービス

大阪府立図書館の所蔵資料は、著作権法で認められている範囲内で複写ができます。

◆来館されたとき
各階にある申込書に記入→各階カウンターで確認
→複写カウンター(2 階)へ！
係員による複写の受付は閉館の 30 分前までです。
※古い資料、破損しやすい資料、国際児童文学館の資料など、セルフコピーできない資料の場合は、係員が複写します（有人料金になります）。

◆インターネットからのお申し込み
書誌詳細表示画面の「Web 複写申込」ボタン→
利用案内（ご案内をよくお読みいただき）→
ログイン認証→申込画面→必要事項を入力→お申込み
(利用者カードをお持ちでない方もお申込みできます)

◆文書・FAX でのお申込み
文書に次の事項を明記して調査相談課宛にお申込みください。お名前、住所、電話番号、希望する資料名（巻号なども）・著者名・請求記号・複写箇所（論文名、ページなど）

複写料金（1 枚あたり）			図書館資料	国際児童文学館資料
本・雑誌・新聞 CD-ROM・DVD-ROM・オンラインデータベース	セルフ（ご自身での複写）	白黒	10 円	
		カラー (B5・A4・B4)	50 円	
		カラー (A3)	70 円	
	有人（係員による複写）※1	白黒	30 円	40 円
		カラー	100 円	110 円
マイクロフィルム	有人	白黒	80 円	80 円
		カラー	130 円	130 円
国立国会図書館デジタル化資料（図書館向け送信サービス対象資料）	有人	白黒	30 円	
		カラー	100 円	

※1 郵送での複写物の受取の場合は、複写料金は有人料金となります。また別途、送料、発送手数料 100 円（50 枚まで。51 枚以上は 50 枚ごとに 100 円が加算されます）、通信費（郵送で料金通知が必要な場合の実費）が必要です。
※2 ご来館時の CD-ROM、DVD-ROM、オンラインデータベースの複写はセルフのみとなります。